

政 線 最 前 線

福井県立恐竜博物館 開館10周年



ひときわ目を引く
巨大な卵の外観

世界に誇るブランド 恐竜王国ふくい

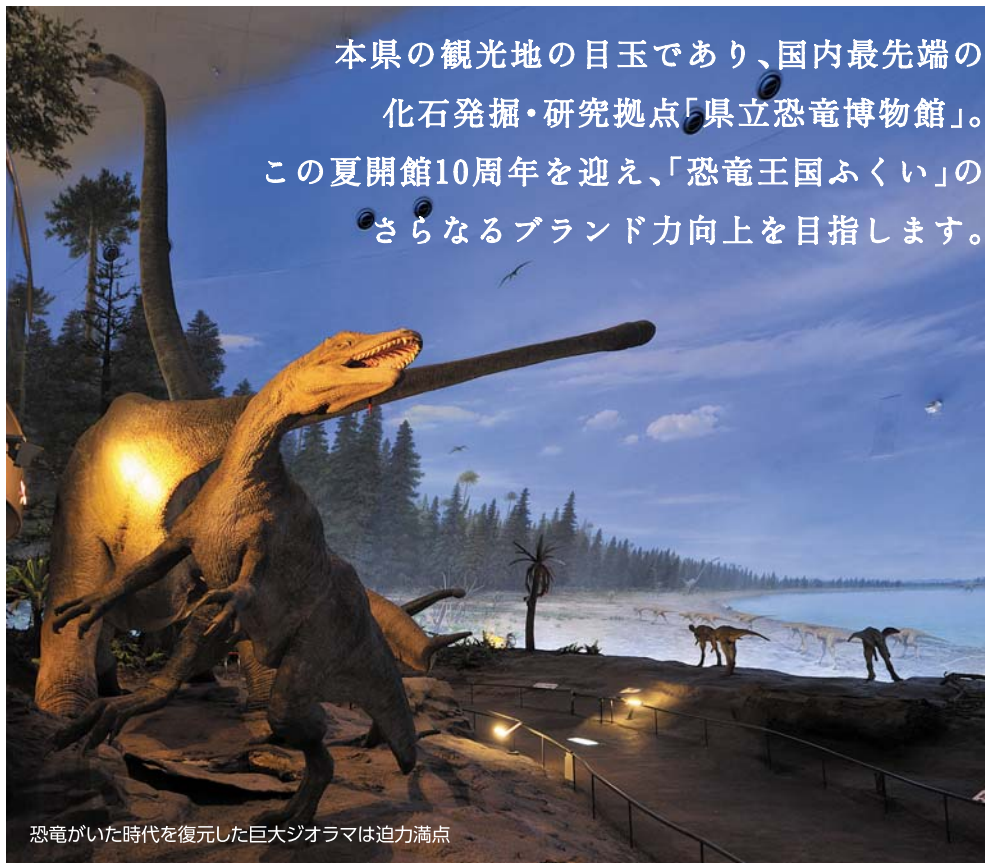
国内で発掘される化石の約8割が産出される福井県。今や「恐竜」はふるさと福井が誇るブランドの一つであり、その代表的な施設が県立恐竜博物館です。恐竜化石の研究拠点として、また多くの方が恐竜に出会える場所として、平成12年に開館しました。恐竜の卵をイメージした銀色のドームの中には、迫力ある30体以上の全身復元骨格や巨大ジオラマ、リアルな恐竜の映像など、子どもから大人まで大満足の展示を用意。隣接する「ドキドキ恐竜発掘ランド」では化石発掘が体験できるなど、見るだけでなく触れて楽しむ魅力も備えています。

また県では、恐竜ブランドを全国に売り込もうと、企業などと協力したさまざまな事業を展開。都市部での出前恐竜展の開催やユニクロ店舗での恐竜Tシャツの販売のほか、楽天トラベルサイト内での「恐竜王国ふくいホームページ」開設など、県外に向けたPRを行ってきました。昨年度の年間来館者数は過去最多となる約43万8000人を記録。県外客が8割以上を占め、福井の恐竜ブランドが着実に全国に浸透していることを示しています。



親子で楽しめる化石発掘体験は大人気

本県の観光地の目玉であり、国内最先端の化石発掘・研究拠点「県立恐竜博物館」。この夏開館10周年を迎え、「恐竜王国ふくい」のさらなるブランド力向上を目指します。



恐竜がいた時代を復元した巨大ジオラマは迫力満点

開館10周年を迎え 展示内容をリニューアル

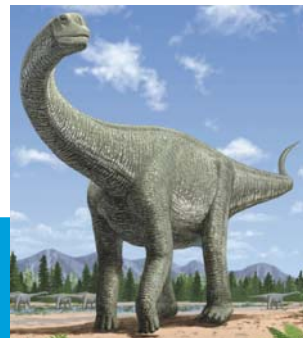
7月の開館10周年を節目として、さらに博物館の魅力を高めようと、常設展の内容をリニューアルしました。昨年購入した「カマラサウルス」の化石を発見された状態そのままに復元した日本初公開の産状レプリカ（複製）のほか、全長7メートルの巨大なティラノサウルスの動くロボットなど、12の標本を新たにに加え、展示内容を充実しています。



12の標本を新たに加えリニューアルした館内



フクイティタン・ニッポネンシスのイメージ図



**開館10周年記念特別展
「アジア恐竜時代の幕開け」**
— 巨大恐竜の進化 —
平成22年7月9日(金)～11月7日(日)
特別展観覧料 一般…1000円 高校・大学生…800円
小・中学生…600円 70歳以上の方…500円
※特別展入場券にて常設展もご覧いただけます。
※団体料金(30名以上)もあります。
☎ 県立恐竜博物館 ☎ 0779-88-0001 開館時間9:00～17:00
勝山市村岡町寺尾51-11
特別展期間中7/14(水)、9/8(水)、9/22(水)、10/13(水)、10/27日(水)は休館します。

お得な年間パスポート 年間パスポートを購入すれば、常設展・特別展とも何回でも観覧することができます。また、提携しているショップやホテル等でも特典を受けることができます。

特別展でアジア初公開の 恐竜化石が登場

また、開館10周年を記念し、特別展も開催。アジアの恐竜進化をテーマに、共同で発掘や研究を行ってきた海外の恐竜研究機関が所蔵する化石のほか、県内発掘の化石など約100点を展示します。特に目玉となるのが、アジア初公開の「エウヘロプス」

骨格レプリカや、日本初公開の「マメンチサウルス」実物頭骨。貴重で迫力ある展示内容で来館者の増加を目指します。

10周年を迎え、ますます魅力が高まる恐竜博物館。今後も県では、展示内容の充実やさらに積極的な恐竜ブランドの全国展開を進め、ふるさと福井の誇りとなる施設を目指します。



アジア初公開の
エウヘロプス

「知事のひとこと」



福井県知事 西川 一誠

国内で発掘される恐竜化石の約8割を出土する「恐竜王国ふくい」。恐竜博物館は世界三大恐竜博物館の一つに数えられ、これまでに350万人を超える来館者が訪れるなど、県内屈指の観光スポットに成長しました。

開館10周年を機に、常設展の内容をこれまで以上に充実したものにリニューアルし、博物館の魅力をさらに高めました。

今後も、都市部での出前恐竜展や海外観光客の誘致など、国内外に向けて営業力を発揮し、ふるさと福井が世界に誇る恐竜ブランドを発信していきます。